

2025 年 3 月

お客様各位

ジャクソン・ラボラトリー・ジャパン株式会社  
品質保証部 マネジャー 志津野 博

## 国内生産実験動物の遺伝管理基準改訂のご案内

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、国内生産実験動物の管理基準の適正化を目的として、遺伝管理基準を下記のとおり改訂いたしましたので、ご案内申し上げます。

今後もお客様に安心してご利用いただけるよう適切な管理に努めて参りますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう何卒お願い申し上げます。

敬具

記

### 1. 改訂内容：遺伝モニタリング頻度

<改訂前>

Inbred については、米国チャールス・リバー社における SNP 解析を、バリア飼育室は年 4 回、アイソレータ飼育室は年 1 回以上行う。

<改訂後>

Inbred については、米国チャールス・リバー社における SNP 解析を、バリア飼育室は年 4 回以上、アイソレータ飼育室は年 1 回以上行う。なお、1 系統のみ飼育の飼育室については、バリア飼育室・アイソレータ飼育室とも年 1 回以上とする。

※ 管理基準概要は 2025 年 5 月頃に更新して WEB サイトへ掲載する予定です。

### 2. 改訂期日：2025 年 2 月

### 3. その他：

現在、遺伝モニタリングレポートを発行しているマウス・ラット系統については引き続きレポートを発行いたしますが、発行の頻度が飼育室により異なります。

以上

お問い合わせ先：

リージョンセールス部 Tel：045-474-9340 E-mail：ask@jax.or.jp